

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 5 日 (2021.8.5)

【公開番号】特開 2020-182885 (P2020-182885A)

【公開日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【年通号数】公開・登録公報 2020-046

【出願番号】特願 2019-86487 (P2019-86487)

【国際特許分類】

**B 0 1 J 35/04 (2006.01)**

**F 0 1 N 3/022 (2006.01)**

**F 0 1 N 3/035 (2006.01)**

**F 0 1 N 3/28 (2006.01)**

**B 0 1 D 39/14 (2006.01)**

**B 0 1 D 46/00 (2006.01)**

**B 0 1 D 53/86 (2006.01)**

**B 0 1 D 53/94 (2006.01)**

【F I】

B 0 1 J 35/04 3 0 1 C

B 0 1 J 35/04 3 0 1 E

F 0 1 N 3/022 Z A B C

F 0 1 N 3/035 A

F 0 1 N 3/28 3 0 1 P

B 0 1 D 39/14 B

B 0 1 D 46/00 3 0 2

B 0 1 D 53/86 2 4 1

B 0 1 D 53/94 2 4 1

B 0 1 D 53/86 2 2 2

B 0 1 D 53/86 2 4 5

B 0 1 D 53/86 2 8 0

B 0 1 D 53/94 2 2 2

B 0 1 D 53/94 2 4 5

B 0 1 D 53/94 2 8 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 28 日 (2021.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多孔質の隔壁 (12) と、該隔壁によって区画され、排ガスの流路を形成する複数のセル (13) とを有するハニカム構造の基材部 (10) と、

上記基材部の上記隔壁における細孔壁 (124) に担持された触媒層 (17) と、

上記セルにおける上記排ガスの流入側端面 (14) 又は流出側端面 (15) を互い違いに閉塞する目封じ部 (16) と、を備え、

上記触媒層が担持された上記隔壁は、細孔径 50  $\mu\text{m}$  以上の細孔を 10 % 以下含み、細孔径 0.1  $\mu\text{m}$  ~ 5  $\mu\text{m}$  の細孔を 5 ~ 15 % 含み、

上記触媒層が担持された上記隔壁の細孔径分布における、累積細孔容積が 50 % となる細孔径  $D_{50}$  は  $10 \mu\text{m}$  以上であり、上記累積細孔容積が 10 % となる細孔径  $D_{10}$  と上記細孔径  $D_{50}$  とが、下記式 I の関係を満足する、排ガス浄化フィルタ (1)。

$$(D_{50} - D_{10}) / D_{50} \geq 0.9 \quad \cdots \text{式 I}$$

【請求項 2】

上記基材部は、上記隔壁における細孔径  $50 \mu\text{m}$  以上の細孔の含有量が 3 ~ 15 % である、請求項 1 に記載の排ガス浄化フィルタ。

【請求項 3】

上記基材部における細孔径  $50 \mu\text{m}$  以上の細孔容積  $V_1$  と、上記排ガス浄化フィルタにおける細孔径  $50 \mu\text{m}$  以上の細孔容積  $V_2$  とが、下記式 II の関係を満足する、請求項 1 又は 2 に記載の排ガス浄化フィルタ。

$$V_2 / V_1 \times 100 \geq 70 \% \quad \cdots \text{式 II}$$

【請求項 4】

上記基材部における細孔径  $0.1 \mu\text{m} \sim 5 \mu\text{m}$  の細孔容積  $V_3$  と、上記排ガス浄化フィルタにおける細孔径  $0.1 \mu\text{m} \sim 5 \mu\text{m}$  の細孔容積  $V_4$  とが、下記式 III の関係を満足する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の排ガス浄化フィルタ。

$$V_4 / V_3 \times 100 \geq 200 \% \quad \cdots \text{式 III}$$

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一態様は、多孔質の隔壁 (12) と、該隔壁によって区画され、排ガスの流路を形成する複数のセル (13) とを有するハニカム構造の基材部 (10) と、

上記基材部の上記隔壁における細孔壁 (124) に担持された触媒層 (17) と、

上記セルにおける上記排ガスの流入側端面 (14) 又は流出側端面 (15) を互い違いに閉塞する目封じ部 (16) と、を備え、

上記触媒層が担持された上記隔壁は、細孔径  $50 \mu\text{m}$  以上の細孔を 10 % 以下含み、細孔径  $0.1 \mu\text{m} \sim 5 \mu\text{m}$  の細孔を 5 ~ 15 % 含み、

上記触媒層が担持された上記隔壁の細孔径分布における、累積細孔容積が 50 % となる細孔径  $D_{50}$  は  $10 \mu\text{m}$  以上であり、上記累積細孔容積が 10 % となる細孔径  $D_{10}$  と上記細孔径  $D_{50}$  とが、下記式 I の関係を満足する、排ガス浄化フィルタ (1) にある。

$$(D_{50} - D_{10}) / D_{50} \geq 0.9 \quad \cdots \text{式 I}$$